

ひまわりからの衛星画像直接配信サービスの終了予定について

平成 25 年 10 月 21 日

気象庁では、下記添付資料のとおり、平成 26 年に「ひまわり 8 号」を打ち上げ、平成 27 年 7 月頃を目途に現行の「ひまわり 7 号」から「ひまわり 8 号」への観測運用の切り替えを予定しています。

「ひまわり 8 号」には高速情報伝送(HRIT)及び低速情報伝送(LRIT)の受信局(MDUS 及び SDUS)向けの直接配信機能を備えていないことから、平成 27 年 7 月頃の観測運用の切り替えの時をもって、これらの**直接配信サービスを終了**いたします。

気象庁では、これに代わるサービスとして、商用通信衛星を通じた画像配信が実施できるよう検討を進めておりますが、これが実現した場合でも現在の受信機をそのままご使用になることはできず、受信機を大幅に改修するか、新たに受信機を設置して頂く必要があります。

「ひまわり 8 号」では、現行衛星と比べて観測頻度、観測チャンネル数、解像度などが大幅に向上しますが、商用通信衛星からの配信につきましては、これらの全てのデータをお送りすることができず、現行の「ひまわり 7 号」画像とほぼ同等の情報量(同一の解像度、観測チャンネル数)となることについてご留意ください。

なお、(一財)気象業務支援センターからの地上回線による配信につきましては、「ひまわり 8 号」の向上した画像データを十分に利活用できる配信内容となるよう調整しています。

また、気象庁ホームページにおいては、「ひまわり 8 号」に切り替えた後も現在と同じようにご覧いただけます。

詳細については、平成 26 年春以降に改めてお知らせします。

本件に関する問い合わせ先：気象庁観測部気象衛星課

電話：03-3212-8341 内線 4842

記

- [静止気象衛星「ひまわり」の移行計画について\[PDF形式：296KB\]](#)